

# 黒埼南ふれあい協議会ニュース

第38号

# ふれあいかわら版

## 主要地方道新潟・燕線の早期完成を要望！！

去る10月2日(木)新潟市長室において、篠田昭市長に積年の課題を解決するための要望書を、永井武弘市議会議員、大谷一男黒埼南ふれ協会長、小林博板井自治会総代、小林忠芳木場連合自治会長、佐藤由光北場自治会長、江端年直黒鳥自治会総代らが提出しました。その概要を抜粋してお知らせします。

### 要 望 書

新潟市長 篠田 昭 様

主要地方道新潟・燕線は、県道事業として昭和50年代から整備が進んできましたが、現在、西区黒鳥地内が未整備となっています。

この未整備区間の整備が促進されますと、西区の拠点となる西区役所から亀貝インターを直進し、緒立経由で主要地方道新潟・寺泊線を交差して進み、新潟市文化財センター・黒埼南小学校・みどりと森の運動公園とが一直線につながる理想的な幹線道路が完成いたします。

同時に、黒埼南小学校前を右折すれば、現在、整備が進んでいる黒埼スマートインターのアクセス道路に直結しますし、市道黒埼2-106号線を直進すると、新潟市の主要幹線道路に位置付けられている新潟中央環状線に接続しますので、市全体の道路網整備に多大な貢献をもたらすことは勿論のこと、西区の道路行政にも多大な貢献ができるものと確信しております。

また、新潟・燕線の完成で、黒鳥地内の一般道に入り込んでいた車両は幹線道路を利用するため、黒鳥地内の生活道路の安全確保が図られ子ども達や高齢者の安全性は高まることとなります。

以上のような観点から新潟・燕線の整備促進は、新潟市および西区の発展につながると共に、安心・安全なまちづくりに寄与するものと確信しております。財政事情が多難な折とは存じますが、整備促進と早期完成を強く望むものであります。

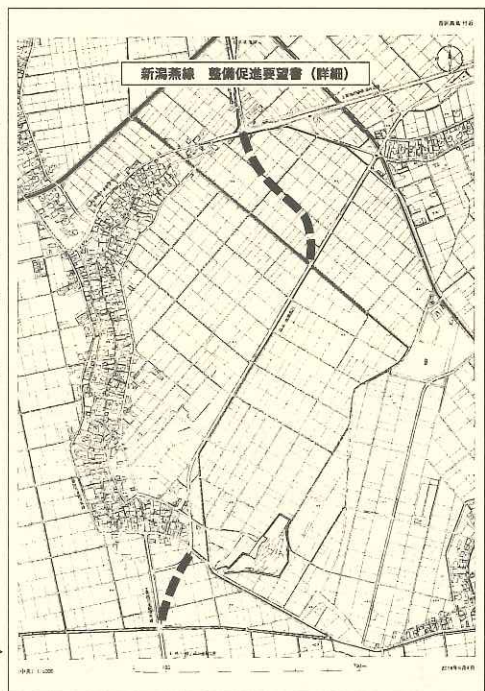


篠田昭新潟市長に要望書を提出

要望書には、整備促進の要望箇所を示した図面とその詳細図を添付しました。

なお今回の要望は、過去2か年に亘って西区の区政懇談会で黒鳥地区からの要望事項として取り上げられましたが、西区役所へのアクセス道路として、

黒鳥地区以外の地区からも早期完成が急がれるとして今回の要望となりましたこと申し添えます。



整備促進の要望図

## 黒鳥ふれあい農業祭り 秋の恵みのお祭りで大賑わい

去る9月28日(日)、黒埼南部公民館前の特設会場において第8回の黒鳥ふれあい農業祭りが開催されました。

広場は、生産者と消費者との交流の場、午前10時から午後2時まで、地元や近郷の新鮮な農産物を安い値段で販売する野菜市に、越後中央農協や黒埼商工会も工夫を凝らした販売コーナーを設置して祭りを盛り上げていました。

来場者全員に抽選引換券が配られて、当選者には地元産の枝豆や新米コシヒカリなどが贈られていました。さらに、枝豆や新米のおにぎりを提供するなど地産地消の試食会場も長蛇の列大賑わいでした。

また、3分間の制限時間内で量を競う枝豆もぎ競争の挑戦者には1位から順に豪華賞品が贈られていました。

この他にもサツマイモ収穫体験や新米餅つき大会などが行われ、付きたての餅も振る舞われてこちらも長蛇の列、賑やかな雰囲気です大人から子どもまで、親睦とふれあいのお祭りを楽しんでいました。来場者は約一千人でした。

▼野菜市は大賑わいです



▼枝豆もぎ競争、一心不乱、1位を狙って!!



## 『西区一斉クリーンデー』に 参加しました

生活環境部会では8月3日(日)に行われた西区一斉クリーンデーに参加しました。清掃場所はみどり森の運動公園から黒埼南部公民館までの間の茶豆ふれあいライン沿線を役員及び有志の方合せで30名程が参加し、道路肩に捨てられていた缶・ビン類から燃えるゴミなどを拾い集めました。

当日の朝は大変暑い時間帯でしたが、参加者は熱心に拾い集めて頂きましたので、沿線の不法投棄物の一掃に貢献できました。

清掃作業をしながらの会話では何でこんな重い物まで捨てていくのかと呆れたり驚いたりし、次世代の子ども達への教育も大切な事だと感じた一日でした。



▲こんなところにもゴミの山でした

## 黒埼の上空をヘリで観覧

去る10月12日(日)黒埼地内をヘリコプターで空から眺める機会を得ました。この行事は北場地内にヘリ駐機場を借りている東邦航空(株)のご協力により実施している事業で今年が3年目でした。

当日は大型の台風が接近し、荒天も予想されていましたが、風もなく晴天の秋空のもとで35名の方々がフライトを楽しみました。

空からは関屋分水から内野方面に向かって走っている新潟シティーマラソンに出場している選手や観客の長蛇の列が見えたのが印象に残っています。

▼フライトが終わったあとの記念写真

